



羅針盤 No.14

東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

震災の地も桜が満開となりました。弘前公園のさくらも祭りや震災復興を祈願して開催されています。満開の桜、そして鯉のぼりの雄姿に元気をもらって被災者も前を向いて歩きだしています。何とか原発事故が収束して、被災地全域が早く復旧態勢に入ることができるような対応が望まれます。



今回の大震災で倒壊したり流出した家屋のがれきや、壊れた自動車、家電製品等の膨大な量は想像を絶しています。その処理対策は国を挙げて取り組む課題としてこれから何年も続くと思われます。

産業廃棄物業界も復旧、復興に貢献できる廃棄物処理技術を持っています。官民が協力をし、リサイクルできるものは再資源化していかなければなりません。残された資源を少しでも多く再資源化して利用できるよう、東港金属も出来る限りのお手伝いをしてまいります。

★羅針盤

鉄・非鉄スクラップ・市況からの5月予測

営業部 Y の考察

鉄スクラップ

考察) 4月は電炉メーカーの生産回復やGWの集中生産向け在庫積み増しで、東鉄買取価格は4月のスタート時から4,000円/t上昇し、一時は41,000円/tにまでなりましたが、その後下げ相場になり、4月末時点で、39,000円/tでした。5月の予想は、まだ下がると思われます。

銅

考察) 4月は建値830,000円/t、LME9,899ドル/tでスタート後上げ下げを繰り返す、一時LME9,910ドル/tまで上昇しましたが、月末には、建値830,000円/t、LME9,380ドル/tに終わり、殆ど変化なしでした。5月は、原発問題の先行き不透明感、リビア情勢の混迷等から価格は落ちると考えられます。

アルミ

考察) 4月はLME2,600ドル/tでスタートし、最終的に2,755ドル/tと殆ど変動はありませんでした。5月は車の生産がどこまで回復するかにかかっているでしょう。いくらLMEがあがっても、精錬工場が買わなければ価格は上がらないのですから横ばいと予測しています。

プラスチック

考察) プラスチックの場合原油の価格で変わるものですが、原油の上げ止まりにより4月も実際にはあまり変動はありませんでした。中国はまだまだ品物はほしいのだから、下がる事はないでしょうが上がらないでしょう。5月は、横ばいと思われます。

4月予測の自己評価

鉄スクラップ × アルミ ○ 銅 × プラスチック ×

★羅針盤

改正廃棄物処理法施行から1ヶ月

産業廃棄物の排出事業者の処理責任の徹底、また、廃棄物の適正な循環の利用の促進を巡る課題への対応として、改正廃棄物処理法が施行されて1ヶ月が経ちました。

まだ1ヶ月ですので大きな変化は見られませんが、法改正の情報は廃棄物業界というプロではない排出事業者様にも少しずつですがご理解を得ていて、不法投棄や、不適正処理が起きた場合、排出した廃棄物の責任は排出事業者自身にあり、排出事業者にも罰則や原状回復義務が負わされるのだという意識を持ってください、前向きに対応しなくては行けないと話される情報も聞こえてまいりました。大災害が起こりましたため、当分、処分場の対応等ではスムーズな流れにならない状況もあると思いますが、変化を見守って、適宜状況をお知らせしてまいります。

★羅針盤

ご存知ですか、リサイクル法

廃棄物の適正処理のために定められた「廃棄物処理法」、また一方で、循環型社会を形成していくために必要な3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取り組みを総合的に推進するための法律として「資源有効利用促進法」が定められております。個別リサイクル法では、容器包装リサイクル法、家電リサイクル法、建設リサイクル法、食品リサイクル法、自動車リサイクル法が施行されています。

リサイクルするために必要なリサイクル料金には、前払いと後払いがあることをご存知ですか？

身近なものばかりですが、

自動車リサイクル法(前払い)

原則、新車購入時にリサイクル料金を支払います。領収書やリサイクル券は大切に保管し、その車を他の人に売却する際には、車の代金に加えてリサイクル料金相当額を受け取る権利があります。

家電リサイクル法(後払い)

一般家庭や事業所から排出された家電製品(テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、エアコン、乾燥機)は、廃棄する際にリサイクル券を購入し、支払います。

容器包装リサイクル法(事業者負担・販売価格に含まれる)

ペットボトルなどの容器製造メーカー及び容器使用事業者(飲料水製造メーカー)がなどの特定事業者が費用を負担します。消費者は分別排出の義務があります。

家庭系パソコンリサイクル(前払い)

資源有効利用促進法の中で、メーカーによる回収・リサイクルが義務づけられています。リサイクル料金は購入時の価格に含まれますが、平成15年(2003年)10月1日のPCリサイクル開始以前に購入されていたパソコンは、「回収再資源化料金」のご負担が必要となります。

それぞれのリサイクル法については次号よりご紹介します。



チャレンジ人生

(第1回)

今月より隔月で連載させていただきます東港金属営業部の山本です。東港金属に入社して今年で丸10年、年齢も50歳になりました。半世紀も生きたことになりました。つまり40歳という高齢で東港金属に入社したのです。私の40歳までの職歴・体験をご紹介します。

私は、大学3年の頃、スターになる事を決意し俳優研究所に入社しました。これが不幸の始まりです。雑誌テレビガイドの「東京俳優センターにて研究生募集」という広告を見て応募しました。そして見事合格！ 後で聞いた話ですと全員合格したそうでしたが、実際に入社した研究生は、3人(私を含む)でした。そのセンターの指導者が大映テレビのプロデューサーだったため、いくつかのドラマに出演させていただきました。但し、役はみなA、B、Cでした。銀行員A、新聞記者B等です。

最初出演したのは鳥丸せつこ主演の2時間ドラマ。役は銀行員A。セリフは、「開けます」の一言だけ。内容は、銀行の貸金庫に鳥丸さんが入り、貸金庫を開けるシーンです。監督のスタートで歩き、金庫の前で「開けます」というだけでした。しかし、そのたった一言のセリフが現場でカットになり、ただ通り過ぎるエキストラになってしまいました。こんな役をいくつかこなし、やっとこれではスターになれないと気づき、お笑いの世界に飛び込んだのです。それがちょうど大学卒業間際でした。大学の同期生は企業に就職が決まり、皆新たな気持ちで社会に出るときです。

私は、お笑い修行のため横浜の野毛劇場に入りました。当時から有名なストリップ劇場でした。劇場はまだ23歳の私にとってはかなり刺激的な修行場でした。

踊り子さんは、皆おはようございますと楽屋に入るなりスポンポンになります。全く隠しません。目のやり場に困り、座っているその場から動けなくなりました。私の仕事は、朝掃除して、踊り子さんの昼飯の支度、踊りの合間の場つなぎをして、最後に舞台、客席の掃除で終わります。

当初、ストリッパーという多少の偏見を持っていましたが、入ってみると考えが変わりました。野毛劇場で知り合った踊り子さんは、皆それぞれつらい過去を持っていました。

当時出演していた踊り子さんの一人は、アダルトの世界ではアイドルとしてかなり人気があった「さやかさん」。そのさやかさんは10代にもかかわらず、子持ちでした。子供と何時も一緒にいたためこの仕事をしているとのことでした。旦那さんは借金を残して蒸発したそうで、ギャラはその支払いに充てていました。中には太ももの刺青が人気を博している方や、亭主がギャンブルにはまり多額の借金を抱え返済のために踊り子をやっている人もいました。野毛劇場は「まな板ショー」をやっているため他の劇場よりギャラが高く、お金を稼ぐの到手取り早かったのです。「まな板ショー」についての説明は避けませんが、ショーは毎日4ステージありましたので、踊り子さん達には相当な体力勝負だったと思います。

肝心の私のお笑いの修行である、踊り子さんの合間の場つなぎは、最初漫談をやりましたが誰一人聞いてくれません。大半は、トイレに行くか新聞を広げる人もいました。そんな時に舞台の後ろで笑ってくれるのが、踊り子さんでした。

コトもやりましたが、全く受けませんでした。そのうち「早く下がれ」とまで言われました。しかしスターへの夢は絶えることなく、ストリップ劇場での修業はこの先、浅草フランス座、モダンアート船橋劇場と渡り歩きました。

再来月またお会いしましょう。 山本 兼嗣(営業部 統括課長)